

事業評価票（複数年度契約の活用を図る事業）

7	都立墨東病院物品管理等業務委託（病院経営本部都立墨東病院）	検討対象契約 （種目）	医事業務
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 都立墨東病院において、診療材料、一般日用品などに係る物品管理業務と、臨床工学室管理備品の管理業務を委託している。 		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 本業務における物品管理業務は、単なる診療材料の搬送に留まらず、診療材料の消費データの分析や、多種多様な手術関連診療材料を過不足なく手術室に準備するなど、医療機関に特有の専門的な内容を含んでいる。 病院の安全かつ円滑な運用のため、受託者には高度な知識と経験が求められ、専門的な能力を有する人員の安定的な確保が不可欠である。 		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 複数年度契約により、安定的な人員確保や事業者の業務ノウハウの蓄積が見込まれるため、長期継続契約を活用し、病院における診療業務の円滑な運営を図る。 多岐にわたる診療材料を的確に管理できる高い専門能力を有した事業者の確保のため、価格に加え事業者の経験・実績等を評価する総合評価方式による入札を実施する。 		
	対応手法		29年度見積額
	債務負担行為	<input checked="" type="radio"/> 長期継続契約 <input type="radio"/> その他	28年度予算額
		102,493 千円	94,470 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> 診療材料等を取扱う専門性の高い業務であり、複数年の契約とすることで安定的な人員配置及び適正な物品管理方法の蓄積が図られ、質の高い履行が期待できることから、計画は妥当である。長期継続契約の要件にも該当する。 従事者の経験・実績や研修体制等を評価して契約することにより、業務の品質の確保・向上が期待でき、診療材料等の円滑な補充を通じ、安全で信頼性の高い医療に資することから、総合評価方式の採用は妥当である。 		
	計画の評価		
	<input checked="" type="radio"/> 妥当		見直し
見送り		その他	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 長期継続契約により、安定的な履行体制が確保され、質の高い医療の安定的な提供の実現に加え、後年度経費について、精緻な見積りが可能となる。 総合評価方式により、診療材料の円滑な搬送や効率的な消費が見込まれ、都民が安心して受診できる体制構築が可能となるため、見積額のとおり計上する。 		
	<input checked="" type="radio"/> 妥当		見直し
	見送り		その他
		29年度予算額	102,493 千円
8	都立神経病院建物管理委託（病院経営本部都立神経病院）	検討対象契約 （種目）	建物清掃
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 都立神経病院について、清掃、警備及び電話交換の業務を委託している。 		
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> 本業務委託は、24時間営業する医療現場にて実施され、従事者においては患者等への接遇に注意の上、確実に履行することが必要であるため、平成23年度より総合評価方式により受託者を決定している。 また従事者の習熟度が業務品質に直接影響するため、債務負担行為による複数年度契約を実施し、品質の向上を図ってきた。 		
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> これまで複数年度契約による継続的な指導により、業務品質の維持・向上が図られている。 従事者の業務への習熟により、次年度以降も年度当初から安定的で質の高い履行が見込まれるため、長期継続契約による複数年度契約とする。 引き続き総合評価方式による入札を実施し、接遇や院内の衛生環境整備など、更なる質の向上を図っていく。 		
	対応手法		29年度見積額
	債務負担行為	<input checked="" type="radio"/> 長期継続契約 <input type="radio"/> その他	28年度予算額
		120,737 千円	88,910 千円
計画評価 （契約制度関係）	<ul style="list-style-type: none"> 複数年度契約とすることで安定的な人員配置及び神経病院としての施設特性に合わせた管理方法の蓄積が図られ、質の高い履行が期待できることから、計画は妥当である。また、長期継続契約の要件にも該当する。 従事者の資格・経験や研修体制等を評価して契約することにより、業務の確保・向上が期待でき、施設の衛生的環境及びセキュリティの確保を通じ利用者サービスの向上に資することから、総合評価方式の採用は妥当である。 		
	計画の評価		
	<input checked="" type="radio"/> 妥当		見直し
見送り		その他	
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 長期継続契約により、安定的な履行体制が確保され、質の高い医療の安定的な提供の実現に加え、後年度経費について、精緻な見積もりが可能となる。 総合評価方式により、接遇や施設の衛生環境整備、セキュリティの一層の向上が見込まれ、都民が安心して受診できる体制構築が可能となるため、見積額のとおり計上する。 		
	<input checked="" type="radio"/> 妥当		見直し
	見送り		その他
		29年度予算額	120,737 千円